

かがわ「里海」づくり推進事業について

(令和元年度の取組み状況)

1000年先の未来へ。
美しい里、豊かな海



1 かがわ里海大学運営事業

- 里海づくりに求められる人材の育成や、里海についての理解を広げていくことを目的に、平成28年4月に香川大学と共同で開校。
- 里海づくりに向けた課題の解決に必要な講座や、子供も楽しく里海に親しめる講座など、様々な講座を随時開講。
- 学長：香川県知事。運営：かがわ里海大学協議会

(実施講座の一例)

里海ガイド養成講座

里海体験ツアー等で、ガイドができるレベルの人材を養成する講座。アクティビティ開発など



海の生き物観察力向上講座

海や海辺に暮らす生き物の観察会で生き物の生態などを解説できる知識の引出を増やすための講座



里海の恵み料理教室

海・山の幸を使った料理実習を通じて、里海・里山の良さや課題を体感する講座



一から学ぶ海ごみ講座

海ごみの原因・現状・抱える問題を知り、何ができるかを考えることで、海ごみや里海への関心を深める講座



【H28年度】 講座数 17 修了者数 346名
【H29年度】 講座数 25 修了者数 485名
【H30年度】 講座数 28 修了者数 546名 (他に「オーダー講座」を4団体で実施)

1 かがわ里海大学運営事業

令和元年度 かがわ里海大学講座 実施状況

【前期】

区分	講座名	実施日	会場	修了者
スタートアップ	海の生き物観察講座	8/1	高松市浦生海岸	16
	ウミホテル観察講座	7/28	高松市大的場	38
	ウミホテル観察講座	8/10	さぬき市津田	42
	里海の恵み料理教室	7/20	高松市	23
	できた！が増える片づけ教室	7/27	高松市	21
小計				140
ステップアップ	里海学びの講座①	5/24	香川大学	19
	里海学びの講座②	6/7	香川大学	25
	里海学びの講座③	6/14	香川大学	24
	里海体験ツアー	8/24	三豊市大鳶島	15
	里海風景の撮影ツアー	6/2	多度津町高見島	11
	一から学ぶ海ごみ講座	7/21	東かがわ市	20
	里海ガイドって何なん講座	5/12	坂出市王越	11
	県内大学 研究室訪問交流講座	8/23	香川大学	8
	県内大学 研究室訪問交流講座	8/26	香川大学	8
小計				141
スキルアップ	里海ガイド養成講座(入門)	6/29,30	坂出市王越	12
	ファシリテーター養成講座	6/21,22	香川大学	16
	プレゼンテーション講座	5/15	香川大学	24
	海の生き物観察力向上講座	7/13	三豊市	16
小計				68
前期講座 合計				349

【後期】

区分	講座名	実施日	会場	修了者
スタートアップ	できた！が増える片づけ教室	12/14	高松市	22
	里海の恵み料理教室	1/19	高松市	21
小計				43
ステップアップ	里海学びの講座④	12/8	東かがわ市	23
	里海学びの講座⑤	1/25	高松市	16
	里海体験ツアー	2/16	坂出市沙弥島	
	里海風景の撮影ツアー	2/8	坂出市櫃石島	
	一から学ぶ海ごみ講座	1/18	観音寺市	30
	里海からの情報発信基礎講座	10/26	東かがわ市	13
カードゲームで学ぶSDGs講座	10/17	香川大学	14	
小計				96
スキルアップ	里海ガイド養成講座(基礎)	11/30, 12/1,14,15	坂出市王越	9
	ファシリテーター実践講座	12/7	香川大学	7
	海ごみリーダー育成講座	11/10	直島町	20
小計				36
後期講座 合計				175

※ 他に「オーダー講座」を6団体で実施
(R2.1.28時点)

令和元年度講座 合計(前期+後期)	524
-------------------	-----

2 里海づくり活動促進事業

里海ナビゲーション事業

海に関心のなかった人や海に出かけたことのなかった人向けに海の楽しさを知り、海に出かけるきっかけづくりとして実施

・海辺のお出かけマップ ～里海ガイドおススメ編～

H29、H30に作成した「海辺のお出かけマップ」をもとに、里海ガイドがおすすめる、海辺のお出かけコースをテーマに現在編集作業中。



・「里海の幸」リーフレット

H30に引き続き、食を通して里海の課題を考え、里海の幸を味わうことで里海に親んでもらえるよう、季節ごとに作成。今年度はこれまで、夏編はマダコ、秋編はチヌ、冬編はコノシロをテーマに発行し、スーパーなどで配布。

・かがわ「里海」づくり絵日記コンテスト

令和元年度：応募 156点
(H30:254点、H29:158点、H28:218点)



2 里海づくり活動促進事業

県民参加型モニタリング事業

① 海辺の生き物調査

- ・海辺の生き物20種類の指標生物を調査することで海の水質や生物量の豊かさを把握し、海の状況や海辺の生き物に関心をもってもらう。
- ・海辺の生きもの調査 報告数 R元 10件

② ウミホタル生息調査

- ・水質の良い海岸にすみ、発光する珍しい生き物であるウミホタルの調査を通して、海の状況を把握し、関心をもってもらう。
- ・ウミホタル生息調査報告数 R元 9件

③ アサリの成長観察

- ・放置竹林から伐採した竹を利用したアサリ幼生の着底、成長の調査
- ・R元年度は、林田海岸(坂出市)、有明海岸(観音寺市)で実施

2 里海づくり活動促進事業

活動連携促進事業

・ 企業向けの相談窓口「里海コンシェルジュ」

「里海コンシェルジュ」は、
里海づくりに関する相談窓口です。
お気軽にお問い合わせください。

香川県 環境森林部 環境管理課 里海グループ

場所：香川県庁 東館2階（高松市番町4-1-10）

来庁の際は、事前にご連絡ください。

TEL：087-832-3220

E-mail：kankyokanri@pref.kagawa.lg.jp

「かがわの里海づくり」については、こちらをご覧ください。

<http://www.pref.kagawa.lg.jp/kankyokanri/sztoumi/index.html>



例えば、こんな相談受け付けます

こんな里海
づくり活動が
したい！

地域の方々と
一緒に活動で
きることは？

まずは、里海
について知り
たい！

こんな取組みも
里海づくり？

私たちの地域で
は、海とどんな関
わりができる？

海とのふれ
あい活動のメ
ニューは？

- ・ 企業における里海活動の定着とさらなる拡大を図るため、新たに、企業向けの里海づくりに関する相談窓口「里海コンシェルジュ」を環境管理課内に設置。
- ・ 企業への里海活動の普及と、里海のフィールドを支える地域の活動とのマッチングを行っている。
- ・ R元年度は、12件の相談に対応。
(R2.1.24時点)



四国日立グループ

2 里海づくり活動促進事業

活動連携促進事業

・企業向け里海づくりセミナーの開催

企業・団体の社会貢献活動で、「里海づくり」に取り組んでいただくため、「SDGs」と「海ごみ」をテーマにセミナーを開催。

・「SDGs」と社会貢献活動セミナー

講師 星野 知子氏

(一般社団法人環境パートナーシップ会議(EPC)副代表理事)

①11月7日 宇多津会場(ユープラザうたづ)

:15企業、17名が参加

②11月8日 高松会場(サンポートホール高松)

:18企業、21名が参加

・「海ごみ問題」と社会貢献活動セミナー

講師 森田 桂治氏 (NPO法人アーキペラゴ 理事)

③11月18日 フィールドワーク形式(高松市浦生海岸)

:10企業、12名が参加



3 里海づくりコンベンション事業

第7回かがわ「里海」づくりシンポジウム開催(予定)【参加募集中】

テーマ 「みんなでアクション！海ごみ対策」
日時 令和2年3月7日(土) 13:30～16:30
場所 香川県社会福祉総合センター コミュニティホール
主催 香川県、かがわ「里海」づくり協議会
(共催 公益財団法人香川県環境保全公社、香川県海ごみ対策推進協議会)
参加定員 150名

基調講演

「海洋プラスチック汚染とプラごみ削減」
東京農工大学教授 高田 秀重 氏

活動報告

- ①うどん県からはじめる脱使い捨てプラスチックボトルの取り組み
森田 桂治 氏(NPO法人アーキペラゴ理事)
- ②瀬戸内海の海洋ごみ問題の解決に向けての女子中高生の挑戦
山陽女子中学校・高等学校地歴部の皆さん
- ③大学生の目線で海ごみを考える
香川大学生の皆さん

解説

かがわ「里海」づくり協議会アドバイザー
広島大学名誉教授 松田 治 氏

1000年の未来へ
safoumi
参加無料
定員150名
(先着順)
令和2年 3/7土
13:30~16:30 開場12:30
香川県社会福祉総合センター
1階 コミュニティホール

基調講演 海洋プラスチック汚染とプラごみ削減
高田 秀重 氏 (東京農工大学 農学研究院環境資源科学科 教授)
1959年東京生まれ。1984年東京農工大学大学院理学研究科修士課程修了。1985年東京農工大学大学院理学研究科博士課程修了。1997年東京農工大学理学部環境学専攻助教授。2007年同教授。1998年からプラスチックと環境からモノの循環を研究し、2005年よりInternational Paper Watchを主宰。2012年～2016年の国際海洋汚染専門家会議(IESAMP)のマイクロプラスチックワーキンググループメンバーとして、海洋プラスチック汚染の国際的な研究を行っている。

活動報告 うどん県からはじめる脱使い捨てプラスチックボトルの取り組み
森田 桂治 氏 (NPO法人アーキペラゴ理事・海ごみゼロアワード「デザイン部門」日本財団賞 受賞)
瀬戸内海の海洋ごみ問題の解決に向けての女子中高生の挑戦
山陽女子中学校・高等学校地歴部の皆さん
(第2回「YELL!SDGsアワード」SDGs(パートナーシップ)賞受賞、第2回日本最大賞 大賞受賞)
大学生の目線で海ごみを考える
香川大学生の皆さん
解説 松田 治 氏 (広島大学名誉教授・かがわ「里海」づくり協議会アドバイザー)
ウゴ・ウゴ・ゴ
(ウゴウゴは海ごみ対策のうた)

主催 ● 香川県、かがわ「里海」づくり協議会 共催 ● 公益財団法人香川県環境保全公社、香川県海ごみ対策推進協議会
お問い合わせ先 香川県 環境部 環境課 TEL.087-832-3220

4 海ごみ対策推進事業

最重点区域における回収・処理

海ごみが漂着しやすい海岸において回収・処理を実施

- ・ 離島: 女木島(高松市)
- ・ 離島以外: 関谷海岸、余木崎海岸(観音寺市)



写真は昨年の様子

調査研究

県内全域(267海岸)の海岸漂着ごみ調査、海底堆積ごみの実態調査



4 海ごみ対策推進事業

リーダー育成

自主的な活動を継続的に行い、広く県民に調査方法等を普及・啓発できる地域リーダーの育成のための講座の開催や実践。

講師：小島あずさ氏（一般社団法人JEAN）



R1.11.10 直島

県民参加型の海ごみモニタリング調査

リーダー育成講座の受講者が中心となって、県民参加型モニタリング調査を実施。



R1.11.17 大島



R1.11.30 櫃石島

4 海ごみ対策推進事業

海ごみ発生抑制プロモーション

県の海ごみ対策のシンボルキャラクター「ウミゴミラ」を活用した様々なプロモーションを実施。広く県民に向けた海ごみの発生抑制のための普及啓発に取り組んでいる。



R1.8.21 海ごみワークショップ（サンポート高松）



R1.10.2 海ごみ出張教室「みんなで踊ろうウミゴミラ♪」（城東保育園）

夏休み期間中、環境保健研究センター1階「ウミゴミラの海ごみ研究室」で、小学生を対象に、海ごみに関する自由研究相談教室を開催。（10回実施、延べ85名参加）



（実地編）

4 海ごみ対策推進事業

マイクロプラスチック調査研究

県民参加型モニタリング調査

- 流量が多い河川を中心に、3年程度をかけて調査する予定。
- R元年度は高瀬川、香東川、鴨部川で実施（H30は金倉川、春日川、湊川で実施）
- 各河川の上流、中流、下流、河口近くの海岸で、各地点で約20分間、プラスチックごみを拾い、その重量を計測するとともに劣化度を記録する。



環境保健研究センター調査

- プラスチック製品によく用いられるポリエチレン製とポリプロピレン製のシートを試験材料として一定の形にカットし、太陽光への直接暴露や紫外線ランプを用いた試験を行って成分組成や強度を確認。
- どういった要因や環境下でプラスチックが崩壊するのか、どのぐらいの速度で崩壊するのかなどを調査する。



環境保健研究センター屋上

調査結果を分かりやすい形で県民にフィードバックすることにより、海ごみ対策の普及啓発を行う。